

**小金井から東京を変える!**

東京都議会議員(小金井市)

**西岡 真一郎**

2011(平成23)年 1月号

No.24

**都議会民主党レポート**

発行 都議会民主党政策調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

**平成22年都議会第4回定例会報告特集号!****築地移転で石原知事が強引な決断!  
青少年条例改正案、付帯決議で賛成!**

平成22年第4回都議会定例会が12月15日に閉会。今定例会では、青少年健全育成条例の改正案が再提出され、都議会民主党は、「慎重に条例を運用する」などとした付帯決議を付して、改正案に賛

成しました。また、石原知事が、関係者の合意も無い現状で、豊洲移転を決断したことに強く反発。来年の予算議会の前哨戦が展開されました。私たち都議会民主党は、今年一年を通して、多くの都民のご意見を聴取しながら、各々の議案を精査し、結論を出してきました。来年も皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

**知事が築地市場の豊洲移転を決断! 市場業者、地元自治体は反発!**

10月22日、石原知事は、築地市場の再整備問題で「豊洲移転を進めていくことを決断した」と発言し、併せて「議会が決めかねるから決断した」旨発言しました。しかし、都議会での到達点は、中間報告に過ぎません。また、知事が「築地での再整備は、十数年かかる致命的な事実が明らかになった」との論拠も、仮設に移転した時点で耐震化のリスクがなくなることを無視した発言です。知事が移転を宣言した後か

らも、地元自治体が要望書を提出したり、市場関係団体の選挙で移転反対派が過半数を占めたりと、豊洲移転に合意があるとは到底思えません。都議会民主党は、築地市場の強引な移転に反対しており、23年3月に予定される市場特別会計予算をはじめ、今後の関連議案には、厳しい対応をせざるを得ないと考えています。

**セカンドステージが全く見えない新銀行東京!**

11月19日の定例記者会見で、石原知事は、新銀行東京について「これから、セカンドステージを積極的に考える時期だと思う」「10月、12月に、中国に行って、話そうと思った」旨述べました。6月議会での都議会民主党の質問に「その性格上、お答えできない」と答弁していた石原知事が、記者会見という場で、聞かれもしない質問にわざわざ答えたのです。しかし、本会議での都議会民主

党の質問には「事柄の性格上、お答えできない」と言うばかり。無責任な発言を繰り返しています。新銀行東京が、設立当初の理念や役割を本当に果たしているのか、甚だ疑問です。都議会民主党は、新銀行東京からの早期撤退を主張しています。西岡真一郎は、事業清算も含めた撤退への準備を早急に進める必要があると認識しています。

**付帯決議で審議会の慎重な運用求め、青少年条例に賛成!**

今議会では、廃案にした青少年健全育成条例改正案が改めて提出されました。旧改正案では、青少年有害情報の範囲が、法の規定を超えないものにすべきと訴えると共に、国会で議論が継続している児童ポルノの単純所持規定に懸念を表明しました。また、「非実在青少年」の規定が曖昧かつ不明確であると強く述べ、「青少年性的視覚描写物のまん延の抑止」は条例を超えた規制ではないかと疑

義を示しました。結果、今改正案では、削除そして改められました。しかし、創作者や出版関係者の懸念を受け、「青少年健全育成審議会に図書類の検討時間を十分に確保するなど、適正な運用に努めること」などを求める付帯決議を付して、改正案に賛成しました。都議会民主党は、未来の東京を担う青少年の健全育成のために、取り組みを進めていきます。